



# One Love Miyazaki

議会報告 vol.8

もっと住みよい宮崎市へ“宮崎市の幸福度アップをめざします!”

宮崎市議会議員 前新会 富永 千香

令和6年12月定例会、令和7年3月定例会 議会報告



## 放課後の校庭開放について

**問** 放課後児童クラブ待機児童問題の解決策にもつながるとして前回、福岡市の校庭開放事業「わいわい広場」の取組を事例に事業提案した放課後の校庭開放について、今回は川崎市の取組事例「みんなの校庭プロジェクト」を参考に本市小学校の放課後校庭開放をすすめられないか質問させていただきました。

**答** 校庭の利用のルール作りを子どもたちが自ら行うなど、子どもたちが主体的に学校を変えていく取り組みは大変参考になるものと考えておりますことから、今後、他の自治体の事例を含め、情報収集に努めてまいりたいと前向きな答弁をいただきました。



## Memo

●「みんなの校庭プロジェクト」とは  
都市化が進む川崎市において、自由に遊べる空間を広げ、子どもたちが本来持っている“外でボール遊びを思い切りしてみたい!”など、子どもの“やりたい”を実現するため放課後の校庭を開放する取り組みです。子どもたちの思いや主体性を大切に、子どもが作ったルールで運用し、自由にのびのび遊べる環境づくりを進めています。

## 一般質問報告 令和7年3月定例会

- 1 産後ケア事業のあり方について
- 2 保育料完全無料化の必要性について
- 3 みどりの食料システム戦略施策活用とオーガニックビレッジ宣言について
- 4 市民活動支援補助金について

### 産後ケア事業について

**問** 助産院に加え産科医療施設にも受け皿を広げ、母親が迅速に申し込みできるように申請を簡略化できないか。

**答** 更なる受け皿の拡充に努力し、本人がスマート申請で手続きできるよう検討を進めております。



### みどりの食料システム戦略施策活用とオーガニックビレッジ宣言について

**問** 有機農業に必要な施策支援が届く取り組みや、綾・高鍋・木城町のように学べる環境整備、指導者の育成が必要ではないか。

**答** 幅広い生産者の情報収集に努め、協議会への加入促進を図り、必要な支援が届くよう情報提供に取り組み、市内の先進的な生産者を紹介し講習会などを開催して技術普及に取り組みます。

### 市民活動支援補助金について

**問** 市民の皆さんから人件費や家賃、交通費などには使えないなど制限が多いとの声が多い中で、もっと条件を緩和したり申請方法のハードルを下げることはできないか。

**答** 申請方法については「宮崎市市民活動推進委員会」をはじめ、申請団体や市民活動センターからの意見も踏まえながら適宜見直しを図ってまいります。

**問** もっと補助金が多く団体に渡りやすい金額やコースのあり方を工夫できないか。

**答** 事業の目的と効果が十分に発揮できるよう見直しを図ってまいります。

### 保育料完全無料化について

**問** 20代、30代の子育て世代が保育料完全無料に取り組んでいる子育てしやすい都市に移住している状況がある。本市も都市のように0歳～2歳の保育料までも合わせて完全無償化できないか。

**答** 多額の一般財源を恒久的に確保する必要があり、現時点では困難です。



## 一般質問報告 令和6年12月定例会

- 1 不登校児童生徒への支援について
- 2 いじめの重大事態の調査に関するガイドライン改訂について
- 3 放課後の校庭開放について
- 4 女性視点の防災・減災について

### 不登校支援について

**問** 学校ごとの対応力格差是正へ向けての取り組みが必要では。

**答** 教職員研修に加え校長会等でも考え方の徹底を指導します。



### 放課後の校庭開放について

**問** 川崎市が取り組む「みんなの校庭プロジェクト」を本市にも取り入れられないか。

**答** 有意義な取り組みであると考えます。子どもたちのための方向性を探っていきます。

### 校内教育支援教室の在り方について

**問** 不登校状態にある児童生徒にしっかり向き合っていただくため、市内小中学校16校に指導員を置いて取組んでいたが、現在の午前中だけの対応状況を児童生徒の登校時間などに合わせ、臨機応変に対応時間の延長や家庭訪問をするなど対応力をあげることはできないか。

**答** そのような時間をさらに生み出せないか検討します。

### いじめの重大事態の調査に関するガイドライン改訂について

**問** 宮崎市いじめ防止基本方針を更新し教職員の理解や対応力を上げる取り組みを進めるべきでは。

**答** 見直しを進め全職員に向けた研修の実施を検討します。



### 学びの多様化学校の在り方について

**問** 教育支援教室「まなびバ」や校内教育支援教室、また民間のフリースクール等を利用している児童生徒にも学びの多様化学校の授業をオンライン配信することはできないか。

**答** 配信は難しいがオンライン学習教材を自ら選択し学べる環境を構築できるよう検討します。

### 女性視点の防災・減災について

**問** 女性の視点から必要な施策を考え、地域防災計画や各種マニュアルに反映させ、防災時には女性の困り感やニーズに的確にこたえることが必要ではないか。

**答** マニュアルを整備し、ニーズにこたえられるよう検討します。

## 学びの多様化学校の在り方について

**問** まなびの多様化学校での学びをより多くの不登校児童生徒に共有するという視点から、市内16校の小中学校で実施している校内教育支援教室をはじめ、「まなびバ」や民間のフリースクールなどを利用している児童生徒たちにも、希望すればオンライン配信で授業を受ける仕組みを進めることはできないか質問させていただきました。

**答** 不登校で学校や「まなびバ」にも通うことができない児童生徒に対し、オンライン学習教材を自ら選択し、学べる環境の構築は必要であると認識しているので今後、検討を進め、学びの多様化学校での授業配信とは別の方法で対応策を考えるという前向きな答弁をいただきました。

## Memo

### ●学びの多様化学校とは

中学校の不登校生徒の新たな学び場を確保するため「学びの多様化学校」を令和7年度4月に開校。文部科学省の指定を受け、不登校児童生徒の実態に配慮した教育課程を編成し、「互いを尊重し合い、自分の生き方に希望や誇りをもてる生徒の育成」を教育目標とする学校です。

## 前新会

**住所** 宮崎市役所 本庁舎2階  
**TEL** 0985-21-1936  
**携帯** 090-3739-1165  
**FAX** 0985-28-1752  
**メール** info@tominagachika.com  
**HP** http://tominagachika.com/

富永千香にあなたのご意見・ご感想をお聞かせください。



# 子どもの権利に関する特別委員会 活動報告

Memo

## ●子どもの権利に関する特別委員会とは

宮崎市ならではの、**子どもの権利条例の制定について調査研究することを目的に設置された委員会**です。令和5年6月定例会で設置され、令和7年度で3年目になります。

## これまでの経過

令和5年度に条例素案を策定し、本市の実情にあった本市ならではの条例にするため、非公式の勉強会を重ね、素案の精査に取り組んできました。

- 7月 担当局に事情聴取 **いじめ、虐待、ヤングケアラー問題など子どもの権利侵害の現状及・対策、子どもの意見表明の場など、子どもを取り巻くさまざまな環境を把握するため、担当局から事情聴取を実施**
- 8月 委員会、勉強会、意見交換会 委員会に加え勉強会を開催。本市で子どもの支援などに関わる活動をしている団体などから、条例素案の内容や本市の**子どもたちが置かれている現状・環境などについて意見交換会**を開催
- 10月 先進地視察 **\*東京都武蔵野市「武蔵野市子どもの権利条約」について**  
\*神奈川県川崎市の子どもの権利に関する総合的な条例として全国で初めて制定された「川崎市子どもの権利に関する条例」について
- 12月 勉強会 市内の中高生から条例の全文にどのような内容を入れたいか意見収集
- 1月 担当課と協議 **担当局に条例案の説明を行い、条例案に対する意見を聞き取り**

上記のほか、**条例案の修正の検討などを行うため、随時、委員会外の勉強会を開催し、20回に及ぶ協議を重ねてきました。**これからさらに条例案をブラッシュアップし令和7年度の完成を目指し取り組んでいきます。



## 市長表敬訪問サポート

令和6年12月18日 産後ケア事業のあり方について

産後ケアアプリ「産後特化型オンラインカウンセリングNOALON(ノアロン)」を開発された東京に本社を置く株式会社ベルモットの長澤裕樹社長と、はた産婦人科の秦ひろこ先生が、産後ケア事業提案で市長を表敬訪問するサポートをさせていただきました。



『宮崎市議会DXみやだん』で市議会の動きを発信中

←宮崎市議会DXみやだんはこちら <https://miyazaki.machidan.jp/>

## 事業成果

### みどりの食料システム戦略による有機農業の推進について

これまで有機JAS認定の取得を進めるサポートを市として進めていけないか、有機農地拡大を図れないか、もっと有機農業者伴走支援していく方向性を見いだせないかなど一般質問を通して問題提起してきました。この半年でさまざまな取組が進んでいます。

### 令和6年12月7日 宮崎市オーガニック収穫祭

記念すべき第1回目の宮崎市みどり農業推進協議会主催のオーガニック収穫祭が平和台公園で開催されました。協賛のオーガニックレストランSizenでは収穫祭特別料理が提供され行列ができ、有機農畜産物やオーガニック加工品が販売されたマルシェでも売り切れ続出の大盛況で、多くのお客様ににぎわいました。また、「生産者の食と農のお話し会」では野菜ソムリエの富永千香として生産者の皆さんの取組を紹介するファシリテーターを務めさせていただきました。



令和7年2月22日

### 第2弾 宮崎市オーガニック収穫祭

2回目は田野町で先祖代々農業を営み、2011年より自然農法を取り入れ、無農薬無肥料でも野菜がおいしく育つ土作りに力を入れておられる「アカサカファーム」で開催されました。会場では有機野菜の豚汁や有機米のおむすびのふるまい、農園探検や収穫体験のワークショップ、郷土民謡ライブなどが催され、自然の中でみなさんがのびのびと楽しめました。

## その他の活動

1月12日 大宮地域成人式参列

1月13日 オープン会場  
「はたちの集い」参列

さまざまな事情により各地区(市立中学校単位)で開催される「はたちの集い」に参加できない方等を対象に令和6年からスタートしたオープン会場の「はたちの集い」。今年も35名の参加があり、外国人留学生などににぎわいました。地元成人式に行きづらい方々にとっても救いの場となっています。

- 3月16日 大宮中学校卒業式参列
- 3月23日 大宮小学校卒業式参列
- 4月9日 大宮中学校入学式参列
- 4月11日 大宮小学校入学式参列

1月25日、2月4日 「議会と語る会」

宮崎市議会では、市民に開かれた市議会を目指し、日頃の議会活動についてご報告するため、「議会と語る会」を開催しています。1月25日は田野町文化会館で、2月4日は宮崎市民プラザで開催しました。



- 4月17日 宮崎オープンシティ推進協議会(MOC)完成内覧会列席
- 4月18日 宮崎市消防局・北消防署新庁舎棟の新築工事安全祈願祭及び起工式列席